

1/19朝日

介護保険料 月6000円超に

全国平均

上乗せされる。

介護費用の総額（20年度）は12・4兆円で、介護報酬を引き上げると約800億円増える計算だ。介護費用の半分は税金、約5・3兆円は保険料、約0・9兆円は利用者負担でまかな

大半のサービスで値上げ

■介護サービスの利用者負担（基本料の1割）はこう変わる

- ・要介護3の特養（1日） 現在697円→4月～712円
- ・要介護2の通所介護（7～8時間） 現在765円→4月～773円
- ・身体介護中心の訪問介護（20分未満） 現在166円→4月～167円
- ・さらに新型コロナ特例として9月末まで基本料を0.1%上乗せ

介護保険サービスの4月からの料金などが18日決まりた。大半のサービスで基本料（基本報酬）が引き上げられ、新型コロナウイルス対策の特例による上乗せもある。事業者の収入は増え一方、利用者の自己負担は増す。65歳以上の介護保険料も引き上げとなり、全国平均で初めて月6千円を超える見通しだ。

この日の社会保障審議会の分科会で改定案を了承し、田村憲久厚生労働相に答申した。介護報酬は3年に一度見直され、2021年度当初予算案で全体として0・7%の引き上げが昨

年末に決まった。今回はサービスごとの料金や仕組みの見直しが決まり、感染症や災害への対応力強化を後押しする内容が盛り込まれた。

サービスごとの基本料は、訪問看護など一部を除き引き上げとなつた。感染拡大で利用控えが目立つデイサービスなどの通所介護は約1%増と引き上げ幅が大きかった。

サービス利用時の自己負担が1割の人には、特別養護老人ホームを利用する要介護3の場合、基本料の自己負担は1日あたり697円から712円に増える。要

介護保険サービスの4月からの料金などが18日決まりた。大半のサービスで基本料（基本報酬）が引き上げられ、新型コロナウイルス対策の特例による上乗せもある。事業者の収入は増え一方、利用者の自己負担は増す。65歳以上の介護保険料も引き上げとなり、全国平均で初めて月6千円を超える見通しだ。

この日の社会保障審議会の分科会で改定案を了承し、田村憲久厚生労働相に答申した。介護報酬は3年に一度見直され、2021年度当初予算案で全体として0・7%の引き上げが昨

年末に決まった。今回はサービスごとの料金や仕組みの見直しが決まり、感染症や災害への対応力強化を後押しする内容が盛り込まれた。

サービスごとの基本料は、訪問看護など一部を除き引き上げとなつた。感染拡大で利用控えが目立つデイサービスなどの通所介護は約1%増と引き上げ幅が大きかった。

サービス利用時の自己負担が1割の人には、特別養護老人ホームを利用する要介護3の場合、基本料の自己負担は1日あたり697円から712円に増える。要

介護2の人が通所介護を7～8時間利用した場合、同額は0年度に比べて約3倍に膨らんでおり、保険料の765円から773円になる。訪問介護では、20分未満の身体介護中心の場合、同166円が167円に引き上げられる。9月末まではこれに加え、新型コロナ対策の特例として、全サービスの基本料が0・1%

額は9円から月6千円を超える見通しだ。25年度には総額9円から月6千円を超える見通しだ。25年度には総額15・3兆円、保険料は月7200円になると試算され、給付と負担の見直しが必要な状況にある。

（山本恭介）